



2015年2月5日

各 位

会社名	新華ホールディングス・リミテッド (URL : www.xinhuaholdings.com)
代表者名	最高経営責任者 (CEO) レン・イー・ハン (東証マザーズ コード番号 : 9399)
連絡先	経営企画室マネージャー 高山 雄太 (電話 : 03-4570-0741)

当社独立取締役による当社への貸付金等に関するお知らせ

新華ホールディングス・リミテッド（以下「当社」といいます）は、本日、当社及び当社の独立取締役である、原野直也氏（以下「原野氏」といいます）との間で、当社への短期貸付金に関して、以下のとおり合意しましたのでお知らせいたします。

1. 背景

現在、当社の運転資金は、2014年10月にERI当事者に和解金125千米ドル（14,781千円）を支払ったこと（詳細は2014年10月6日付のプレス・リリース「仲裁の和解及び特別損失等の計上に関するお知らせ」をご参照ください。）及びGINSMS Inc.の株式の54.57%を取得に際し、弁護士費用等の専門家費用が発生したこと（以下「GINSMS取引」といいます。詳細は、2015年1月15日付のプレス・リリース「GINSMS Inc.の54.57%の株式の取得（子会社の異動）に関するお知らせ」をご参照ください。）を主な原因として不足しており、当面の支払いに必要な資金を確保するため、第三者である海外の個人投資家から、返済期限が借入日の2ヶ月後で年率18%（一日複利）の条件で、総額600シンガポール・ドル（52百万円）を借入れることにしました。当該借入の内200シンガポール・ドル（18百万円）は、2015年1月29日に借入れており、残りの400シンガポール・ドル（35百万円）は、2015年2月末日までに借入れる予定です。これに加えて今回原野氏は、当社に対して、総額50百万円（423千米ドル）の貸付を行うことに同意（以下「ローン契約」といいます）しました。また上記取引は、いずれについても当社の取締役会にて承認されました。なお、原野氏からの借入に関する取締役会決議に際して、原野氏は特別利害関係を有する者として、自ら決議を棄権したうえで、承認されております。

2. 資金の用途等に関して

当社グループは、金融機関等からの借入も模索しましたが、近年利益を上げておらず、また借入に際し担保に付す十分な資産を有していないため、当社の望むような利率で融資を受けることは難しい状況でした。そこで当社は、当社のCEOのレン・イー・ハン氏（以下「レン氏」といいます。）からの借入も検討しましたが、2015年1月15日付のプレス・リリース「GINSMS Inc.の54.57%の株式の取得（子



会社の異動)に関するお知らせ」にて開示したとおり、現在、当社は、GINSMS Inc. の株式を取得するために、レン氏はその持分を100%所有する One Heart International Limited に対して振出した手形の支払を控えており、また当社は、現在まで同氏に報酬を一切支払っていない状況であるため、当社より当社の新規事業に理解を示している原野氏に打診をしたところ、同氏より当社への貸付について同意を得ることができたため、同氏より借入をすることにいたしました。なお、原野氏からの借入金は、以下のとおり当社の運転資金として使用します。

	使途	金額	支出時期
1	監査法人費用	107 千米ドル (12,653 千円)	2015 年 2 月から 2015 年 4 月まで
2	弁護士費用等の専門家費用 (GINSMS 取引関連)	180 千米ドル (21,285 千円)	2015 年 2 月から 2015 年 4 月まで
3	事業本部の運転資金	136 千米ドル (16,062 千円)	2015 年 2 月から 2015 年 4 月まで

今回の借入金は、上記のとおり監査法人費用及び弁護士費用等の専門家費用の支払、並びに運転資金に充当する予定です。監査法人費用 107 千米ドル (12,653 千円) 及び GINSMS 取引に関する弁護士費用等の専門家費用 180 千米ドル (21,285 千円) を除いた 136 千米ドル (16,062 千円) を事業本部の運転資金として使用する予定です。

3. ローン契約の条件

原野氏は、当社に対して、総額 50 百万円 (423 千米ドル) (以下「元本」といいます) を年率 15% により貸し付けます。本日付にて 20 百万円 (169 千米ドル)、また残りの 30 百万円 (254 千米ドル) は今月末又は来月上旬に貸し付ける予定です。弁済期日はそれぞれ借入日の 6 ヶ月後となります。なお、上記「2. 資金の使途に関して」に記載のとおり、当社は、より低い利率での融資先を見つけることが難しかったこと、また本ローンは無担保であるため、本ローンに年率 15% の利息を付すことは合理的であると判断しました。

また返済に関しては、返済期日までに別途増資等により弁済資金を調達する予定です。当社は、モバイル事業をグローバルに展開していくことを前提に現在、複数の金融機関・投資家と具体的な資金調達方法について協議中です。

借入の概要

- (1) 借入先： 原野直也氏
- (2) 借入人： 新華ホールディングス・リミテッド
- (3) 借入金総額： 50 百万円 (423 千米ドル)
- (4) 利息： 年率 15%
- (5) 借入実行日： 20 百万円 (169 千米ドル) を 2015 年 2 月 5 日付及び
30 百万円 (254 千米ドル) を 2015 年 2 月月末又は 2015 年 3 月上旬
- (6) 返済期日： 20 百万円 (169 千米ドル) は 2015 年 8 月 4 日及び
30 百万円 (254 千米ドル) は借入実行日より 6 ヶ月後
- (7) 返済方法： 期日一括返済
- (8) 担保： 無担保



なお、原野氏から当社が借入をすることにより、同氏は独立取締役としての資格を失うため、役員報酬以外で利害関係のある取引が無くなるまで、執行取締役に就任することになりました。

4. 今後の見通し

本借入金^が2015年12月期の連結業績に与える影響は、精査中であり判明次第お知らせいたします。

(注) 適用為替レート：1米ドル=118.25円、1シンガポール・ドル=87.45円（2015年1月30日現在の東京外国為替市場における外国為替相場（仲値））

以上



新華ホールディングス・リミテッドについて

当社、新華ホールディングス・リミテッドは複合的な事業を展開するグループ企業であり、主に中国及び日本を含むその他のアジアの地域において、金融サービス及びパブリックリレーションの事業分野において商品及びサービス並びにスマートフォン、テレコム・ソフトウェア・プラットフォーム、グローバル・メッセージング・ゲートウェイ及びモバイル広告プラットフォームの開発及びオペレーションを提供しています。東京証券取引所のマザーズ市場に上場（証券コード：9399）しており、香港に事業本部を構え、中国及び日本に拠点を配し、グローバルなネットワークを有しています。

詳細は、ウェブサイト：<http://www.xinhuaholdings.com> をご参照下さい。

本文書は一般公衆に向けられたプレスリリースであり、当社株式の勧誘を構成するものではなく、いかなる投資家も本書に依拠して投資判断を行うことはできません。当社株式への投資を検討する投資家は、有価証券報告書などの提出書類を熟読し、そこに含まれるリスク情報その他の情報を熟慮した上でかかる判断を行う必要があります。本書は多くのリスク及び不確定要素を含むいくつかの将来に関する記述を含んでいます。多くの事項が当社の実際の結果、業績または当社の属する産業に影響を与える結果、将来に関する記述で明示または黙示に示される当社の業績と実際の将来の数値とは大きく異なることがあります。